

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

築川ダム周辺自然環境検討専門委員会

2 開催日時

平成13年12月27日 13時30分から16時30分まで

3 開催場所

盛岡市山王町4 - 1
岩手県自治会館 第1会議室

4 議題及び報告事項

議題

現在までの自然環境調査結果について

動植物の保全措置について

希少猛禽類モニタリング調査結果及び今後の調査方針等について

その他

会議結果等

過年度の自然環境調査結果については、新たな委員の方々に対し資料提供し、これまでの方針等について理解を深めていただくこととした。

当面実施する工事における保全措置案は以下のとおり了承された。

動物： 当面はクマタカの営巣に対する保全対策とする。

植物： いわてレッドデータブックのBランク以上を移植対象とし(3種)、移植先の選定や時期等について検討する。

希少猛禽類： クマタカの営巣地から直接見える箇所(土工部の法面上部等)

- ・ 敏感度が大きい2月～7月を避ける。(止むを得ず敏感期にずれ込んだ場合は仮囲いを設置する。)

- ・ 夜間工事は行わない。

- ・ 低騒音型建設機械を使用するほか、不用意な騒音防止に努める。

クマタカの営巣地から直接見えない箇所(県道1号トンネル及び同工事用道路)

- ・ 低騒音型建設機械を使用し防音扉を設置するほか、不用意な騒音防止に努める。

- ・ 夜間工事においては、光源を抑制するほか、遮光壁を設け光の拡散防止に努める。

その他の希少猛禽類(ノスリ等)

- ・ 低騒音型建設機械を使用するほか、不用意な騒音防止に努める。

今後実施する補足調査方針については以下のとおり了承された。

動物：補足調査を行いその結果を踏まえ、保全措置を検討し工事に反映させる。

植物：補足調査を行いその結果を踏まえ、保全措置を検討し工事に反映させる。

希少猛禽類：繁殖状況確認のため従来実施してきたモニタリング調査(以下モニタリング)の頻度を増やし、工事による影響が懸念される場合は、専門の委員に相談する。

モニタリングの結果、必要があれば営巣木調査も行う。

おって、会議録については反訳に時間を要するため、作成後直ちに配架します。

5 傍聴人数

3人

6 問い合わせ先

盛岡市山王町5 - 15

盛岡地方振興局 築川ダム建設事務所 担当 柏・石川 電話652 8821